

平成
29年度

卒業式



学校法人 昭和大学
発行人 小口勝司
電話 (3784) 8000 〒142-8555
東京都品川区旗の台1の5の8
1部 50円 毎月1回 発行

4月号主な内容
1面
・平成29年度卒業式・学長告辞
・上條賞・上條旗ヶ岡賞受賞者
・昭和大学大学院修了式
・昭和大学助産学専攻科修了式
2面
・医学部附属看護専門学校卒業式
・小野賢二郎教授が風戸賞受賞
・就任のお知らせ
・昭和大学サポート寄付制度
上條記念館座席プレート申込み
状況
3面
・平成29年度卒業生・修了生名簿
・EDUCE発行のお知らせ
・平成30年度入学試験結果
4面
・昭和大学の思い出
・各賞受賞者
・助産学専攻科の学生が受賞

【問合せ先】
【本紙について】総務課出版・WEB・フォト係
03-3784-8059
press@ofc.showa-u.ac.jp
【各種募金・寄付について】企画課
03-3784-8387
【学事について】学務課、大学院・
卒後教育課、入学支援課
03-3784-8022(旗の台)
0555-22-4403(富士吉田)
045-985-6503(横浜)
03-3784-8026(入学支援課)



上條賞を受賞した藤永澤さん(保健医療学部理学療法学科)

学長告辞 小出 良平



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんは、本学の全課程を修められ、本日晴れて卒業式を迎えるました。

心よりお祝いとお慶びを申し上げます。またこれまでの成長を見守つてこられましたご父母の皆さんにおかれましてもお喜びも一渋かを受けていた側から治療を行

と存じます。昭和大学は、医・歯・薬・保健医療学部の四学部、六つの学科から成ります。皆さんには、本日それぞれの学部、学

業式を迎えるました。

心よりお祝いとお慶びを

申し上げます。またこれま

での成長を見守つてこられ

ましたご父母の皆さんにおか

れましてもお喜びも一渋か

を受けていた側から治療を行

ましましてお喜びも一渋か

を受けていた側から治療を行

医学部附属看護専門学校の卒業式が3月2日、上條講堂で挙行され、152人が卒業を迎え、久光正校長から総代に卒業証書が授与された。

久光校長は告辞で、イギリスの作家・医師であるサミュエル・スマイルズの言葉を引用して、素晴らしい看護を実践するためには目標や理想をしつかり持ち続けることが大切と説き、「思いは行動へと移り、行動が続くと習慣へ、習慣はやがて人格となり、人格がその人の人生を築きます。皆さんには素晴らしい人生を築いてほしいと思います」

医学部附属看護専門学校の卒業式が3月2日、上條講堂で挙行され、152人が卒業を迎え、久光正校長から総代に卒業証書が授与された。

久光校長は告辞で、イギリスの作家・医師であるサミュエル・スマイルズの言葉を引用して、素晴らしい看護を実践するためには目標や理想をしつかり持ち続けることが大切と説き、「思いは行動へと移り、行動が続くと習慣へ、習慣はやがて人格となり、人格がその人の人生を築きます。皆さんには素晴らしい人生を築いてほしいと思います」



答辞

と述べた。
卒業生代表は答辞で、「この学校の卒業生であるという誇りを胸に至誠一貫と清楚な美のもと社会に貢献していく」と感謝の言葉を述べた。

第55回 卒業式

医学部附属看護専門学校



就任のお知らせ (3月13日 理事会承認)

臨床薬理研究所臨床腫瘍診断学 寄付講座 教授(員外) 和田 聰 現: 神奈川県立がんセンター がんワクチンセンター(免疫療法科)	保健管理センター 教授 (担当学問: 保健管理学) (勤務地: 保健管理センター) 由良 明彦 前: 豊洲クリニック予防医学センター 教授 (担当学問: 予防医学) (勤務地: 豊洲クリニック予防医学センター)
採用日: 平成30年4月1日	任命日: 平成30年4月1日
産学官連携室長(再任) 田中和生 任期: 平成30年4月1日~平成32年3月31日	大学院医学研究科長 小風 晓 現: 医学研究科公衆衛生学 教授 任期: 平成30年4月1日~平成32年3月31日
医学部小児科学講座小児内科学部門 教授 昭和大学病院小児科 診療科長 (勤務地: 昭和大学病院小児科) 水野克己 前: 医学部小児科学講座小児内科学部門 教授 (勤務地: 江東豊洲病院こどもセンター小児内科) 任命日: 平成30年4月1日	医学部眼科学講座 教授 昭和大学病院附属東病院眼科 診療科長 (勤務地: 昭和大学病院附属東病院眼科) 恩田秀寿 前: 医学部眼科学講座 准教授 (勤務地: 昭和大学病院附属東病院眼科) 任命日: 平成30年4月1日
医学部医学教育学講座 教授(員外) (勤務地: 旗の台校舎医学教育推進室) 高宮有介 前: 医学部医学教育学講座 講師 (勤務地: 旗の台校舎医学教育推進室) 任命日: 平成30年4月1日	医学部内科学講座腫瘍内科学部門 教授(員外) 昭和大学病院腫瘍内科 診療科長 (勤務地: 昭和大学病院腫瘍内科) 角田卓也 前: 臨床薬理研究所臨床免疫腫瘍学寄付講座 教授(員外) (勤務地: 昭和大学臨床薬理研究所) 任命日: 平成30年4月1日
大学院歯学研究科長 高見正道 現: 歯学部歯科薬理学講座 教授 任期: 平成30年4月1日~平成31年3月31日	大学院薬学研究科長 野部浩司 現: 薬学研究科薬理学 教授 任期: 平成30年4月1日~平成31年3月31日
大学院保健医療学研究科長 三村洋美 現: 保健医療学部看護学科 教授 任期: 平成30年4月1日~平成33年3月31日	保健医療学部作業療法学科 教授(員外) 鈴木憲雄 前: 保健医療学部作業療法学科 准教授(基礎作業療法担当) 任命日: 平成30年3月13日
助産学専攻科長 下平和久 現: 保健医療学部 教授(員外) (担当学問: 産婦人科学) 任期: 平成30年4月1日~平成33年3月31日	富士吉田自然教育園長 久光正 現: 富士吉田教育部長 任期: 平成30年4月1日~平成33年3月31日

昭和大学サポート寄付制度にご協力いただいた方々 (平成30年2月1日~2月28日お申し込み分)

教育研究への寄付

[父 母] 加藤 千雄 様

[同 窓] 医療法人愛結夢 院長 内藤 陸奥男 様(医・58回生)

創立90周年記念事業への寄付(上條記念館建設)

目標寄付金額: 10億円

累計寄付金額: 397,682,853円(平成30年2月28日現在)

※上條記念館建設事業へ累計100万円以上のご寄付をされた方は上條講堂(新)座席へ芳名プレートを設置し、顕彰させて頂きます。(申込状況は下図参照)

[一 般]

三協立山株式会社 代表取締役 山下 清胤 様 / 松浦薬業株式会社 様

田辺薬局グループ 田辺薬局株式会社 代表取締役社長 佐藤 淳一 様

田辺薬局グループ 有限会社アンディ 代表取締役社長 平山 薫 様

田辺薬局グループ 有限会社ケイアイファーマシー 代表取締役社長 石渡 宏衛 様

田辺薬局グループ 株式会社タナック 代表取締役社長 鈴木 一成 様 / 渡邊 昭 様

[父 母] 水野 守道 様 / 加藤 千雄 様

[同 窓]

吉田 篤正 様(医・45回生) / 稲次 征人 様(医・38回生) / 弘中 玲子 様(歯・2回生)

村田 悅男 様(医・35回生) / 山下 茂樹 様(医・37回生)

[職 員]

唐沢 浩二 様 / 野田 主税 様 / 水野 克己 様 / 村上 幸三 様 / 扇谷 芳光 様

笛川 幸男 様

[備考]

※申込順となっております。

※名前の公表を希望されない方については、掲載していません。

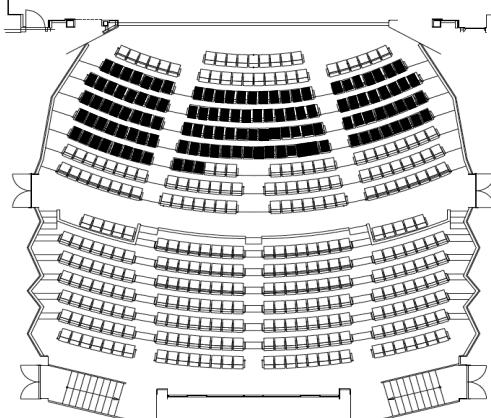
※申込時に同窓欄へ記載があった方につきましては、名前の後に学部と卒業回生を掲載しております(職員は除く)。

医...医学部 歯...歯学部 薬...薬学部 保...保健医療学部

上條記念館建設事業 上條講堂(新) イス芳名プレート席数

既申込数 123席
対象席数 437席

平成30年2月28日時点



※黒塗り部分が既申込席となります。

※本事業への寄付が100万円以上の方が対象

※前方2列はプレート設置対象外です。

(図)上條記念館内上條講堂(新)1階

お詫びと訂正

第555号(平成30年3月号)4面の「就任のお知らせ」で、松山高明教授の任期を誤って掲載しました。

正しくは「任命日: 平成30年4月1日」です。ここにお詫びして訂正いたします。



歯学部
塩野 横

勉強に忙殺された6年間で鍛え上げられた体力と知識をもとに、来春から始まる研修医生活動を乗り切ろうと思います。
最後になりますが、昭和大学の皆さまの6年間にわたる温かいご指導、ご支援に感謝申し上げます。ありがとうございました。



薬学部
野地桃代

卒業後は昭和大学で学んだことを生かしつつ、人として成長し続けたいと思います。昭和大学の精神である「至誠一貫」を実践し、医療人としての姿勢を忘れず、歯科医師として精進していきたいと思います。



医学部
田中宏茂

楽しみと少しの不安が入った。混じった気持ちで富士吉田をヤンバスに入寮したのは、今からもう4年前になります。振り返ってみるとついこの間のように思えますが、その時間がとても濃厚で楽しいものでした。明け方までのお菓子パーティーや部屋内で仮眠をしたハロウィーン。勉強は覚える量に圧倒されながらも、先輩にアドバイスを頂いたり、友人と一緒に語呂を呪つたり、教え合いながらとか乗り越えられました。実習では患者さんのために何ができるのかを真剣に考え悩んだり、患者さんからの温かい言葉にこちらが元気をもらったり、1歩ずつ看護師に近づいている実感があり嬉しかったのを覚えています。仲間がないければここまで乗り越えられなかつたと思います。



保健医療学部
看護学科
今郷はるか

戸惑いながらも薬剤師としての知識や技能を身につけました。また、学園祭実行委員として活動し、他学部・他学年と1つのものを作り上げる楽しさを知りました。さまざまなもので多くの人が笑顔になる光景は一生の宝物になりました。

4年次以降は研究や実務実習を通して実践的な学習を行いました。特に付属病院で行つた病院実習では患者さんに寄り添い、向き合つていく薬剤師の姿勢やチーム医療の考え方を学ぶことができました。



保健医療学部
理学療法学科
安藤貴紀

出ができました。筆記試験や実技試験、臨床実習、国家試験など忙しい時期もありましたが、周りの仲間や先生方のサポートもあり、みんなで乗り越えることができました。試験や実習が終わつたあとには、毎回飲み会を行つたことも良い思い出です。

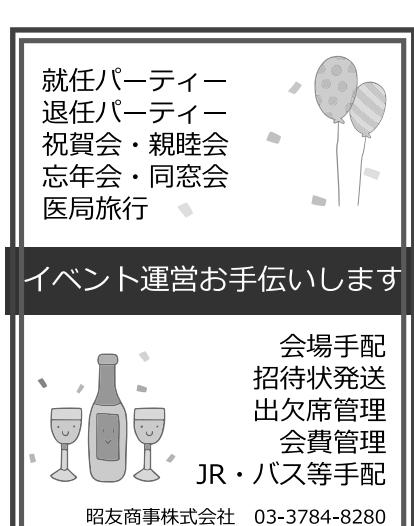
4年間を振り返つてみると楽しいことや大変だったことなど色々ありましたが、すべてが大切な宝となつています。この仲間との出会いに感謝してこれからも生活したいと思います。ありがとうございます。

いました。



医学部附属
看護専門学校
喜田夏帆

に貢献できるように引き続き精進します。



助産学専攻科の学生が

日本助産学会賞を受賞



今野千穂さん（左）・山崎佐香さん（右）

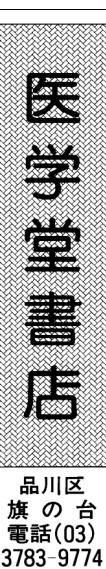
ポスター題

「継続事例が育ててくれ
私たちの助産観」
山崎佑香さんのコメント
このたびは日本助産学
観的に分析しポスター発
した。

助産学専攻科6期生の
生を代表して山崎佑香さ
と今野千穂さんが、3月
日に行われた第32回日本助
産学会学術集会の学生ポ
スター発表において日本助
産学会賞を受賞した。

二人は、学生らが受け
つた12組の夫婦の妊娠期
から分娩期・産褥期、その
の育児期に継続して関わ
中で、助産観（助産師の
イデンティティ）の変化
伴う自己の成長の要因を
観的に分析しポスター発
した。

を送ることができました。
かでも、炎天下での練習や
イカ割り、花火、夜遅くま
語つた夏の合宿は楽しく、
てもいい思い出です。



品川区
旗の台
電話(03)
3783-9774

